



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. 対象読者
- 3. セットアップの流れ
- 4. intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル
- 5. 注意事項
 - 5.1. WebSphere Application Server V8 での設定について
 - 5.2. サーバOSでWindows Serverを利用する場合
 - 5.3. スケジュール一覧データのPDF出力機能を利用する場合
 - 5.4. 電子会議室・アンケート機能を利用する場合
 - 5.5. スケジュール登録・更新・削除時にデータを受信する場合
- 6. アップデート・パッチの適用
 - 6.1. アップデート
 - 6.2. パッチ
- 7. テナント環境セットアップ
- 8. ライセンスの登録
- 9. アンインストール

改訂情報

変更年月日	変更内容
2012-11-01	初版
2013-04-01	第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> Windows版デプロイ/アンデプロイ時のコマンドパス間違いを修正 テナント環境セットアップ後のポートレットの初期化が必要なくなったため、項目を削除
2014-01-01	第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「アップデート・パッチの適用」を追加 「設定ファイルの編集（アップデートによる設定項目のメンテナンス）」を追加
2014-04-01	第4版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 目次構成を改善しました（intra-mart Accel Platformと重複する内容を削除しました）。
2014-12-01	第5版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> ワークフロー連携に関する注意事項を追加 CalDAV連携に関する注意事項を追加
2015-04-01	第6版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「注意事項」にPDF出力・デプロイに関する注意事項を追加 「intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル」に通知機能に関する注意事項を追加 「アップデート・パッチの適用」にアップデートに関する注意事項を追加
2015-12-01	第7版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「ライセンスの登録」のページを追加 「intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル」に電子会議室機能、および、アンケート機能に関する注意事項を追加 「注意事項」に電子会議室機能、および、アンケート機能に関する注意事項を追加
2016-04-01	第8版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル」にメールテンプレートに関する注意事項を追加 「注意事項」にスケジュールデータ送信に関する注意事項を追加
2016-08-01	第9版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「セットアップの流れ」に電子会議室・アンケートモジュールを利用する場合の注意事項を追加 「注意事項」に電子会議室・アンケートモジュールを利用する場合の注意事項を追加 「注意事項」にスケジュールデータ送信に関する注意事項を修正 「注意事項」にPDF出力の設定に関する記述を追加
2017-04-01	第10版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> 「intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル」にメールテンプレートに関する注意事項を修正 「起動/停止、デプロイ/アンデプロイ（Windows版）」にアンデプロイコマンドの記述を修正

はじめに

本書の目的

intra-mart Accel Collaboration は、intra-mart Accel Platform上で動作するモジュールとなります。
本書では intra-mart Accel Collaboration に関するセットアップ内容について説明します。
基本的なセットアップ内容は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」を参照してください。

前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細は「[リリースノート](#)」 - 「[システム要件](#)」を参照してください。

対象読者

以下の利用者を対象としています。

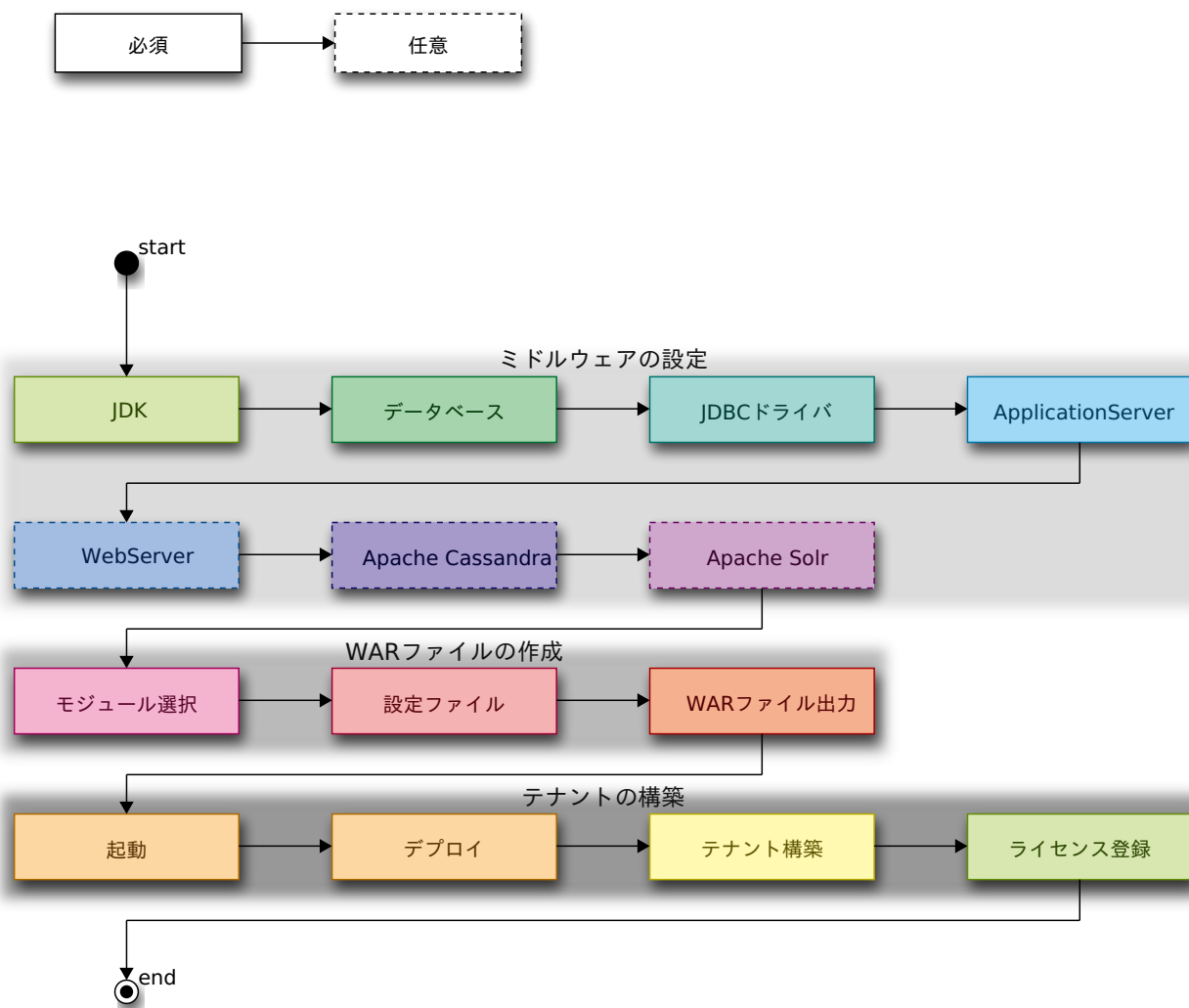
- 当製品のセットアップを行われる方

セットアップの手順は次のフローチャートの通りです。
 各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

■ 凡例

必須・・・セットアップが必要な項目です。

任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



Name	Description
start	
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
ApplicationServer	Web Application Server
WebServer	Web Server
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択

Name	Description
設定ファイル	基盤の設定ファイル - intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル ※ 電子会議室、アンケート機能を使用する場合、「 SAStruts 」の設定は必須です。
WARファイル出力	WARファイルの出力
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」 - 「[プロジェクトの作成とモジュールの選択](#)」の「[アプリケーションの追加](#)」より、intra-mart Accel Collaboration モジュールを選択後、必要に応じて intra-mart Accel Collaboration を利用するための設定ファイルを編集します。

intra-mart Accel Collaboration の設定ファイルについては、「[intra-mart Accel Collaboration 設定ファイルリファレンス](#)」を参照してください。

！ 注意

以下のモジュールを利用する場合、別途に intra-mart Accel Platform を利用するための設定ファイルを編集します。
「[SAStruts](#)」の設定を実施してください。

- 電子会議室 モジュール
- アンケート モジュール

i コラム

IM-Juggling 上で、intra-mart Accel Collaboration の設定ファイルを編集するには、

1. <（プロジェクト名）/juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator」内のツリー上に表示されたファイルをダブルクリックして編集を行います。

i コラム

Advanced版ご利用のお客様でインフォメーションでワークフロー承認機能を利用したい場合は、モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。（デフォルトでは選択されていないので注意してください。）

- 「intra-mart Accel Collaboration」 - 「連携モジュール」 - 「IM-Workflow連携モジュール」

ワークフロー承認機能の設定・利用方法に関しましては、以下を確認してください。

- 「intra-mart Accel Collaboration インフォメーション 管理者操作ガイド」 - 「[ワークフロー承認機能を利用する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration インフォメーション ユーザ操作ガイド」 - 「[ワークフロー承認機能](#)」

i コラム

スケジュールでCalDAV連携機能を利用したい場合は、モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。（デフォルトでは選択されていないので注意してください。）

- 「intra-mart Accel Collaboration」 - 「連携モジュール」 - 「CalDAV連携モジュール」

CalDAV連携機能の使用方法に関しましては、以下を確認してください。

- 「intra-mart Accel Collaboration スケジュール ユーザ操作ガイド」 - 「[スケジュールユーザ認可](#)」

コラム

通知の受け取りに IM-Notice を利用したい場合は、 モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。（デフォルトでは選択されていないので注意してください。）

- 「ベースモジュール」 - 「追加機能」 - 「通知機能」

IM-Notice の設定・利用方法に関しましては、以下を確認してください。

- 「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」 - 「[通知機能](#)」

コラム

各機能で利用されるメールの送信内容を変更したい場合、 IM-Juggling の「設定ファイル」タブよりメールテンプレートを出力して送信内容を変更することが可能です。 メールテンプレートの更新手順に関しては下記ドキュメントを確認してください。

- 「intra-mart Accel Collaboration スケジュール 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration インフォメーション 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration ファイルライブラリ 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration ワークスペース 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration ToDo 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration 伝言メモ 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」
- 「intra-mart Accel Collaboration アンケート 管理者操作ガイド」 - 「[メールテンプレートを設定する](#)」

注意事項

WebSphere Application Server V8 での設定について

1. スケジュール機能のGoogle連携を行う場合は、署名者証明書の設定が必要です。

設定がされていない場合は、WebSphere Application Server のログに「SSL HANDSHAKE FAILURE:xxxxxxx」と出力され、google 連携ができません。

- 設定については、利用するWebSphere Application Server のガイドを参照してください。
以下に、WebSphere Application Server 8.5 での設定方法を記載します。

管理コンソールのセキュリティメニューから、SSL 証明書および鍵管理 > 鍵ストアおよび証明書 > NodeDefaultTrustStore をたどり、追加プロパティ欄の署名者証明書をクリックして署名者証明書画面を表示します。

次に「ポートから取得」ボタンをクリックしてポートから取得画面を表示し、以下の内容で署名者情報の取得を行い、適用ボタンをクリックして署名者証明書を設定します。

<一般プロパティ>

項目	説明
ホスト	www.google.com
ポート	443
別名	任意の名称を入力



サーバのオペレーティングシステムにおいてWindows Serverを利用する場合、Warの配置する位置がディレクトリの深い階層にあると、起動時にデプロイに失敗する場合があります。

例：

intra-mart Accel Platform 2015 Spring + intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring にて、Resin で環境構築している場合、

「<%resin_home%/webapps/<ファイル名>」以降で intra-mart Accel Collaboration が使用するファイルのパス長は204バイトです。Windows Serverの制約により、ファイルのパス長が260バイトを超えるとファイルやフォルダを生成することはできないため、「<%resin_home%/webapps/<ファイル名>」のファイルのパス長を50バイト以内にとどめておくことを推奨いたします。

（ファイルのパス長のカウント方法）

ファイル名：imart

resin_home：C:/resin-pro-4.0.43

上記の場合、「C:/resin-pro-4.0.43/webapps/imart」までのパス長は33バイトです。

スケジューラ一覧データのPDF出力機能を利用する場合

スケジューラ一覧データのPDF出力機能を利用したい場合は、設定ファイルリファレンスの設定に加え「wkhtmltopdf」をインストールする必要があります。

wkhtmltopdfのインストール手順については、「[IM-FormaDesigner セットアップガイド](#)」-「[wkhtmltopdfのインストール](#)」を参照してください。

スケジューラ一覧データのPDF出力の使用方法に関しては、「[スケジューラ一覧画面の情報をPDF形式で出力する](#)」をご確認ください。

コラム

ロードバランサーを利用している環境では、PDF出力が正常に行われない場合があります。PDF出力機能を利用するための設定は、「[PDF出力のベースURL設定](#)」を参照してください。

コラム

テナント自動解決機能を利用している環境では、PDF出力が正常に行われない場合があります。PDF出力機能を利用するために、以下の設定が必要です。

- 1.IM-Juggling で、設定対象のプロジェクト直下に「plugin」フォルダを新規作成します。
- 2.「plugin」フォルダに、下記のフォルダを作成します。
`jp.co.intra_mart.collaboration.pdf.core_8.0.9`
3. [plugin.zip](#) のダウンロード・解凍を行い、上記のフォルダにplugin.xmlを配置します。
- 4.IM-Juggling からWARファイルの出力を行い、WARファイルをデプロイすると設定内容が反映されます。

電子会議室・アンケート機能を利用する場合

- 電子会議室・アンケート機能を利用する場合、「[SAStruts](#)」の設定が必要です。
上記の設定完了後に、WARファイル出力を行ってください。
- テナント環境セットアップを行うと、電子会議室およびアンケートの初期状態ではサイトマップ-Collaborationの最下部に設定され、グローバルナビには設定されていません。
電子会議室およびアンケートをグローバルナビに設定を行いたい場合は、「[ファーストステップガイド](#)」-「[管理者が一般ユーザ向けのメニューを作成する](#)」をご確認ください。

スケジューラ登録・更新・削除時にデータを受信する場合

スケジューラ機能ではIM-Propagationを利用して、スケジューラデータの送信を行っています。
スケジューラデータの受信し他機能との連携を行いたい場合は、データを受信するための実装が必要です。
データを受信する場合の実装は「[IM-Propagation プログラミングガイド](#)」を参照してください。

！ 注意

本機能は intra-mart Accel Platform 2016 Summer 以降のバージョンで利用可能です。

※intra-mart Accel Platform 2016 Summer から設定変更があるため、intra-mart Accel Platform 2016 Spring で使用されていた設定は利用できません。

送信側の「独自モデル」と「データ操作種別」は以下です。

- データ受信のための送受信モデル

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.collaboration.schedule.GenericSchedule`
([APIドキュメント - GenericSchedule](#))

`jp.co.intra_mart.foundation.propagation.model.generic.collaboration.schedule.GenericEvent`
([APIドキュメント - GenericEvent](#))

- データの操作種別とデータ送信のタイミング

データの操作種別 データ送信のタイミング

DATA_CREATED スケジュール/イベント(定期を含む)登録

DATA_UPDATED スケジュール/イベント(定期を含む)更新

DATA_DELETED スケジュール/イベント(定期を含む)削除

- 送受信モデルとデータの操作種別とのマッピングテーブル

プロパティ	DATA_CREATED	DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
scheduleKey	○	○	○	スケジュールキー
repeatKey	○	○	○	繰り返し条件キー
title	○	○	○	タイトル
startDate	○	○	○	開始日時
endDate	○	○	○	終了日時
timezone	○	○	○	タイムゾーン
place	○	○	○	場所
description	○	○	○	説明
isEditable4Participant	○	○	○	参加者編集
privateType	○	○	○	非公開種別
isGoingout	○	○	○	外出
isVisitor	○	○	○	来客
noticeTargetType	○	○	○	通知ターゲット
personalTags	○	-	-	個人タグ
attachedFiles	△ ※1	△ ※1	○	添付ファイルキー
removedFiles	-	△ ※1	-	削除対象の添付ファイルキー
selectedLocale	○	○	○	選択ロケール
facilities	○	○	○	施設(スケジュールのみ)
participants	○	○	○	参加者
reminder	○	○	-	リマインダー
customItem	○	○	-	拡張項目値
isPrivateDescription	○	○	△ ※2	説明公開種別
isPrivateAttachFile	○	○	△ ※2	添付ファイル公開種別
registerDate	○	○	○	登録日時
registerUser	○	○	○	登録者
updateDate	○	○	○	更新日時

プロパティ	DATA_CREATED	DATA_UPDATED	DATA_DELETED	説明
updateUser	○	○	○	更新者



注意

- ※1 定期スケジュール登録・更新では、データは送信されません。
- ※2 定期スケジュール削除では、データは送信されません。

- IM-Juggling を利用して最新モジュールを適用する事ができます。
詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデート パッチの適用](#)」を参照してください。

アップデート

- アップデートの適用は、「[アップデートの適用](#)」を参照してください。
- intra-mart Accel Collaboration において、アップデート版を適用前に環境を構築している場合、個別作業が必要となります。
詳細は、[設定ファイルの編集（アップデートによる設定項目のメンテナンス）](#)を参照してください。
- intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring において、メッセージ通知設定画面を追加しました。
追加に伴い、intra-mart Accel Collaboration 2014 Winter 以前に設定していた個人設定の通知情報設定をメッセージ通知設定画面へ移行するジョブを用意しております。
ジョブネット設定メニューから、「intra-mart Accel Collaboration」-「個人通知設定移行」を選択し、ジョブを実行してください。
詳細は、「intra-mart Accel Collaboration 共通 管理者操作ガイド」-「[ジョブを設定する](#)」を参照してください。



コラム

上記の移行ジョブに関して、新規で intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring 以降の環境を構築するお客様は実行する必要はありません。



コラム

intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring 以降にアップデートを行う場合、サードパーティライブラリの「Raphaël」は、intra-mart Accel Platform で利用している「Raphaël」を参照します。

パッチ

- アップデートの適用は、「[パッチの適用](#)」を参照してください。

- テナント環境セットアップについては、「[テナント環境セットアップ](#)」を参照してください。



注意

WARファイルに含まれているモジュールにより、
テナント環境セットアップにて表示されるウィザードの順序が変わります。

ライセンスの登録

ライセンスの登録を行います。

詳細は「[ライセンスの登録](#)」を参照してください。

- アンインストールについては、「[アンインストール](#)」を参照してください。